

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画													
学部		高等部 普通科		学年		3年		学習グループ		重度・重複(3人)	教科等名	数学	
年間授業時数		30		使用教室		3－3教室				使用教科書		なし	
曜日・校時 担当教員		木曜日	5時間目 (13:15～14:05)			MT	竹川 純		ST	宇田川 良行、吉田 祥子			
						MT			ST				
ね ら い	(1)	形（円、三角、四角）、大きさ（大中小）、長さ（長短）の違いに気付き、弁別できるようになる。											
	(2)	図形を上位概念（三角形など）や下位概念（正三角形、二等辺三角形など）の違いを理解し、分類できるようになる。											
	(3)	1対1対応や数字、数詞と具体物の一致ができるようになる（1～5、1～10）。数量の違いを理解する。											
学期		単元名		月	時数	主な学習内容		ねらい		手だて			
1 学 期	オリエンテーション 弁別学習 1対1対応と基礎形を知ろう		4	2	・基本的な色（2色）の弁別 ・基本的な形（円、三角、四角）の弁別		・2色のボードの上にそれぞれの色と同じマグネットをのせる。 ・円→四角→三角の順で、1種類の型はめを行う。		・間違わないように、最後の1つを入れる学習から始める。 ・はめやすい型から行う。				
	弁別学習 1対1対応と基礎形を知ろう		5	3	・基本的な色（2色）の弁別 ・基本的な形（円、三角、四角）の弁別		・2色のボードの上にそれぞれの色と同じマグネットをのせる。 ・円→四角→三角の順で、1種類の型はめを行う。		・間違わないように、最後の1つを入れる学習から始める。 ・はめやすい型から行う。				
	弁別学習 1対1対応と応用パズルをしよう		6	2	・基本的な色（3色）の弁別 ・基本的な形（円、三角、四角）の弁別		・2色から3色のボードの上にそれぞれの色と同じマグネットをのせる。 ・円→四角→三角の順で、1種類の型はめを行う。		・間違わないように、最後の1つを入れる学習から始める。 ・はめやすい型から行う。				
	弁別学習 1対1対応と応用パズルをしよう		7	2	・基本的な色（3色）の弁別 ・基本的な形（円、三角、四角）の弁別		・2色から3色のボードの上にそれぞれの色と同じマグネットをのせる。 ・円→四角→三角の順で、1種類の型はめを行う。		・間違わないように、最後の1つを入れる学習から始める。 ・はめやすい型から行う。				
2 学 期	数唱と数字 具体物と数字の一致 簡単なゲーム		9	4	・1から5まで		・数字の書いてあるタイルを1から5まで板に並べる。 ・数字を指さしながら1から5まで数唱する。		・最初は、教員が数唱しながら模範を示す。 ・最初の数だけ言うなど段階的に確実に学習を進める。				
	数唱と数字 具体物と数字の一致 簡単なゲーム		10	2	・1から5まで		・数字の書いてあるタイルを1から5まで板に並べる。 ・数字を指さしながら1から5まで数唱する。		・具体物を操作することで、理解しやすくする。				
	数唱と数字 具体物と数字の一致 金銭		11	4	・1から10まで ・硬貨の弁別		・数字の書いてあるタイルを1から10まで板に並べる。 ・数字を指さしながら1から10まで数唱する。		・視覚的に示し、多角的に理解できるようにする。				
	数唱と数字 具体物と数字の一致 買い物学習		12	3	・1から10まで ・硬貨の弁別		・数字の書いてあるタイルを1から10まで板に並べる。 ・数字を指さしながら1から10まで数唱する。		・視覚的に示し、多角的に理解できるようにする。				
3 学 期	具体物と数字の一致 数量 重さの計測		1	3	・1から10まで ・多い、少ない ・長い、短い		・数字のないタイルを横に並べ、数唱し数える。 ・タイルの個数と同じ数字を、数字タイルから選ぶ。 ・重さの比較をする。		・始めに数えたタイルのトレイを反利き手側に置き、常に比較できるようにしておく。				
	具体物と数字の一致 数量 長さの計測		2	3	・1から10まで ・多い、少ない ・長い、短い		・2つのトレイに1から5の数の違うタイルを入れる。 ・タイルの個数を数える。 ・長さの比較をする。		・始めに数えたタイルのトレイを反利き手側に置き、常に比較できるようにしておく。				
	1年間のまとめ		3	2	・今までの学習の振り返り		・1年間の確認を行い、再度振り返る。		・前回行った展開を同様に考える。				

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画									
学部		高等部 普通科		学年	3年	学習グループ	A1(7人)	教科等名	数学
年間授業時数		66.5		使用教室	3－5教室				使用教科書
曜日・校時 担当教員		木曜日	5時間目 (13:15～14:05)		MT	箭内政俊	ST	本庄緑 池田光希	
					MT		ST		
ね ら い	(1)	お金や時計、暦などの基本が分かり、生活の中で活用できる。							
	(2)	基本的な加法の計算、数・量に関する問題を繰り返し行い、基本的な知識を身に付ける。							
	(3)	集団の中で行動する力を伸ばし、意欲的・自主的に行動できるようにする。							
学期	単元名		指導月	指導時数	主な学習		ねらい		指導の工夫
1 学 期	オリエンテーション		4	6	・年間の指導内容の説明 ・暦、計算、金銭、時計等 ※暦、計算は、通年で学習をする。		・年間の授業の予定や内容を把握する。 ・昨年度までの学習の理解度を確認する。		・教材教具を使って、大まかな一年間の授業内容を具体的に伝える。 ・様々な教材を使って、アセスメントをとる。
	時刻を知ろう		5 6	8.5 ・ 4	・時刻、時間の計算、時刻表, テレビ欄		・時計を読むことができる。 ・日常生活の時刻が分かる。 ・時刻から時刻表やテレビ欄を読み取ることができる。		・模擬時計の針を動かすことで、理解を深める。 ・身近な時間割や時刻表、テレビ番組などを題材にする。
	簡単なゲーム		7	4	・トランプゲーム		・トランプゲームを通して、ルールを理解し、数を数えたり、合計を求めたりする。また順位をつけることができる。		・興味関心のもてるゲームを題材とする。
2 学 期	金銭		9 10	8 ・ 2.5	・買い物学習 ・簡単なお小遣い帳		・いろいろな金種を使って、お金を支払うことができる。 ・卒業後に向けてお小遣い帳をつける。		・実際のお金を使用する。 ・補助シートを使って、硬貨を数える支援をする。
	表、グラフ		11	8	・定規を使って、表やグラフを描く。		・表やグラフを見て、考えたり、読み取ったりする。 ・表からグラフを描くことができる。		・日常生活に活用するものを題材にする。 ・見本を示して、分かりやすくする。
	図形、面積		12	6.5	・平面図形		・いろいろな図形を構成する要素や図形間の関係を考察したり、面積を求めたりする。		・方眼紙を活用する。頂点に印をつけてから図形を描く。
3 学 期	家計簿をつけよう		1 2	6 ・ 7	・生活費、家計簿		・生活で使うお金を考え、収支計算ができる。		・日常生活で使う品物を考えて、電卓を使って計算をする。
	まとめ		3	6	・1年間のまとめ		・1年間で学習したことを確認する。		・1年間で学習したことを繰り返し、理解を深める。

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画									
学部		高等部 普通科		学年	3年	学習グループ	A2(7人)	教科等名	数学
年間授業時数		66.5		使用教室	3－4 教室			使用教科書	なし
曜日・校時 担当教員		木曜日	5時間目 (13:15～14:05)		MT	船田 麻里	ST		
					MT		ST		
ね ら い	(1)	お金や時計、暦などの基本が分かり、生活の中で活用できる。							
	(2)	基本的な加法の計算、数・量に関する問題を繰り返し行い、基本的な知識を身に付ける。							
	(3)	集団の中で行動する力を伸ばし、意欲的・自主的に行動できるようになる。							
学期	単元名		指導月	指導時数	主な学習		ねらい		指導の工夫
1 学 期	オリエンテーション カレンダー		4	6	・年間の指導内容の説明 ・暦、計算、金銭、時計等 ※暦、計算は、通年で学習をする。		・年間の授業の予定や内容を把握する。 ・昨年度までの学習の理解度を確認する。		・教材教具を使って、大まかな一年間の授業内容を具体的に伝える。 ・様々な教材を使って、アセスメントをとる。
	時刻を知ろう		5 6	12.5	・時刻、時間の計算、時刻表, テレビ欄		・時計を読むことができる。 ・日常生活の時刻が分かる。 ・時刻から時刻表やテレビ欄を読み取ることができる。		・模擬時計の針を動かすことで、理解を深める。 ・身近な時間割や時刻表、テレビ番組などを題材にする。
	簡単なゲーム		7	4	・すごろくゲーム		・すごろくを通して、ルールを理解し、数を数えたり、ルートに従ってコマを進めたりすることができる。また順位をつけることができる。		・興味関心のもてるゲームを題材とする。
2 学 期	金銭		9 10	10.5	・買い物学習 ・簡単なお小遣い帳		・色々な金種を使って、お金を支払うことができる。 ・卒業後に向けてお小遣い帳をつける。		・実際のお金を使用する。 ・必要に応じて電卓機能を用いて計算を行う。
	表、グラフ		10 11	8	・定規を使った表やグラフの作成		・表やグラフを見て、考えたり、読み取ったりする。 ・表からグラフを描くことができる。		・日常生活に活用すものを題材にする。 ・見本を示して、分かりやすくする。
	図形		12	6.5	・平面図形 ・トランプゲーム		・色々な図形の名称を知る。 ・同じ形を見つけることができる。またゲームのルールを知る。		・日常生活でよく目にする形を用いる。 ・ゲームのルールはできるだけ簡単なものにし、繰り返し取り組む。
3 学 期	重さ		1 2	13	・秤の使い方		・秤の使い方を知り、いろいろなものの重さを測ることができる。 ・重さの単位を知る。		・身近なものを用いるようにする。 ・繰り返し取り組み使い方に慣れる。
	まとめ		3	6	・1年間のまとめ		・1年間で学習したことを確認する。		・1年間で学習したことを繰り返し、理解を深める。

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画									
学部		高等部 普通科		学年	3年	学習グループ	A3(8人)	教科等名	数学
年間授業時数		66.5		使用教室	3－7 教室			使用教科書	なし
曜日・校時 担当教員		木曜日	6時間目 (14:10～15:00)		MT	船田 麻里	ST		
					MT		ST		
ね ら い	(1)	お金や時計、暦などの基本が分かり、生活の中で活用できる。							
	(2)	基本的な加法の計算、数・量に関する問題を繰り返し行い、基本的な知識を身に付ける。							
	(3)	集団の中で行動する力を伸ばし、意欲的・自主的に行動できるようになる。							
学期	単元名		指導月	指導時数	主な学習		ねらい		指導の工夫
1 学 期	オリエンテーション カレンダー		4	6	・年間の指導内容の説明 ・暦、計算、金銭、時計等 ※暦、計算は、通年で学習をする。		・年間の授業の予定や内容を把握する。 ・昨年度までの学習の理解度を確認する。		・教材教具を使って、大まかな一年間の授業内容を具体的に伝える。 ・様々な教材を使って、アセスメントをとる。
	時刻を知ろう		5 6	12.5	・時刻、時間の計算、時刻表, テレビ欄		・時計を読むことができる。 ・日常生活の時刻が分かる。 ・時刻から時刻表やテレビ欄を読み取ることができる。		・模擬時計の針を動かすことで、理解を深める。 ・身近な時間割や時刻表、テレビ番組などを題材にする。
	簡単なゲーム		7	4	・すごろくゲーム		・すごろくを通して、ルールを理解し、数を数えたり、ルートに従ってコマを進めたりすることができる。また順位をつけることができる。		・興味関心のもてるゲームを題材とする。
2 学 期	金銭		9 10	10.5	・買い物学習 ・簡単なお小遣い帳		・色々な金種を使って、お金を支払うことができる。 ・卒業後に向けてお小遣い帳をつける。		・実際のお金を使用する。 ・必要に応じて電卓機能を用いて計算を行う。
	表、グラフ		10 11	8	・定規を使った、表やグラフの作成		・表やグラフを見て、考えたり、読み取ったりする。 ・表からグラフを描くことができる。		・日常生活に活用するものを題材にする。 ・見本を示して、分かりやすくする。
	図形		12	6.5	・平面図形 ・トランプゲーム		・色々な図形の名称を知る。 ・同じ形を見つけることができる。またゲームのルールを知る。		・日常生活でよく目にする形を用いる。 ・ゲームのルールはできるだけ簡単なものにし、繰り返し取り組む。
3 学 期	重さ		1 2	13	・秤の使い方		・秤の使い方を知り、いろいろなものの重さを測ることができる。 ・重さの単位を知る。		・身近なものを用いるようにする。 ・繰り返し取り組み使い方に慣れる。
	まとめ		3	6	・1年間のまとめ		・1年間で学習したことを確認する。		・1年間で学習したことを繰り返し、理解を深める。

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画															
学部		高等部 普通科		学年		3年		学習グループ		A4(7人)		教科等名		数学	
年間授業時数		66.5		使用教室		3－6教室						使用教科書		なし	
曜日・校時 担当教員		水曜日		2時間目 (9：40～10：30)		MT		金野 拓郎		ST					
						MT				ST					
ね ら い	(1)	お金や時計、暦などの基本が分かり、生活の中で活用できる。													
	(2)	基本的な加法の計算、数・量に関する問題を繰り返し行い、基本的な知識を身に付ける。													
	(3)	集団の中で行動する力を伸ばし、意欲的・自主的に行動できるようにする。													
学期	単元名		指導月		指導時数		主な学習		ねらい		指導の工夫				
1 学 期	オリエンテーション		4		6		・年間の指導内容の説明 ・暦、計算、金銭、時計等 ※暦、計算、金銭は、通年で学習をする。		・年間の授業の予定や内容を把握する。 ・昨年度までの学習の理解度を確認する。		・教材教具を使って、大まかな一年間の授業内容を具体的に伝える。 ・様々な教材を使って、アセスメントをとる。				
	時刻を知ろう		5 6		12.5		・時刻、時間の計算、時刻表, テレビ欄		・時計を読むことができる。 ・日常生活の時刻が分かる。 ・時刻から時刻表やテレビ欄を読み取ることができる。		・模擬時計の針を動かすことで、理解を深める。 ・身近な時間割や時刻表、テレビ番組などを題材にする。				
	簡単なゲーム		7		4		・トランプゲーム		・トランプゲームを通して、ルールを理解し、数を数えたり、合計を求めたりする。また順位をつけることができる。		・興味関心のもてるゲームを題材とする。				
2 学 期	金銭		9 10		10.5		・買い物学習 ・簡単なお小遣い帳		・いろいろな金種を使って、お金を支払うことができる。 ・卒業後に向けてお小遣い帳をつける。		・実際のお金を使用する。 ・補助シートを使って、硬貨を数える支援をする。				
	表、グラフ		11		8		・定規を使った表やグラフの作成		・表やグラフを見て、考えたり、読み取ったりする。 ・表からグラフを描くことができる。		・日常生活に活用するものを題材にする。 ・見本を示して、分かりやすくする。				
	図形、面積		12		6.5		・平面図形		・いろいろな図形を構成する要素や図形間の関係を考察したり、面積を求めたりする。		・方眼紙を活用する。頂点に印をつけてから図形を描く。				
3 学 期	家計簿をつけよう		1 2		13		・生活費、家計簿		・生活で使うお金を考え、収支計算ができる。		・日常生活で使う品物を考えて、電卓を使って計算をする。				
	まとめ		3		6		・1年間のまとめ		・1年間で学習したことを確認する。		・1年間で学習したことを繰り返し、理解を深める。				

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画															
学部		高等部 普通科		学年		3年		学習グループ		B1(6人)		教科等名		数学	
年間授業時数		80.5		使用教室		3－1 教室						使用教科書		くらしに役立つ数学（東洋館出版）	
曜日・校時 担当教員		水曜日		2時間目（9：40～10：30）		MT		船田 麻里		ST					
		金曜日		5時間目（13:15～14:05）		MT		船田 麻里		ST					
ね ら い	(1)	生活に活かせる加減乗除の計算技術を反復して身に付ける。													
	(2)	日常生活で活かせる、金銭、時刻・時間、量について理解できる。													
	(3)	様々な図形について特徴を理解し分別できる。													
学期		単元名		月		時数		主な学習内容		ねらい		手だて			
1 学 期	四則計算 数量の比較	4	1 5 8 年		・暗算 ・筆算 ・グラフ		・数量の処理の仕方を理解し、慣れる。 ・折れ線グラフを作成でき、数値の比較ができる。		・できた数をグラフにし、意欲につなげる。 ・毎回のグラフに点数も記入し比較しやすくする。						
			6		・オリエンテーション		・年間で学習する内容の見通しをもつ。		・学期ごとに学習する項目を整理して理解しやすくする。						
	時刻、時間	5	8		・時刻表を読み取る。 ・前後の時間計算		・時刻を正しく読める。 ・時間の計算の仕方を理解する。		・具体的に時計の針を動かし、理解しやすくする。 ・生活の中での利用に結び付け、イメージしやすくする。						
	概数	6	4		・数の切り上げ		・それぞれの位での切り上げができる。		・年齢や人数といった身近なデータを用意し、イメージしやすくする。						
2 学 期	金銭	7	3		・支払い、お釣りの計算		・数値で示したちょうどの金額が支払える。 ・概数を使用した支払いで、お釣りの計算ができる。		・模擬硬貨を使用し、イメージしやすくする。 ・数字が大きくなった時は計算機を使用する。						
	平面図形	9	7		・平面図形の名前と特徴		・図形の名称、特徴を理解できる。		・作図を通して理解する。						
	空間図形	10	3		・立体を積む、並べる		・空間に立体がいくつあるか数えられる。		・円柱やブロックの具体物を使用する。						
		11	8		・立体図形の展開図		・立体図形の展開図を作図できる。		・作成された展開図を組み立て、立体からの展開図をイメージしやすくする。						
3 学 期	数量の変化	12	6		・グラフの種類と特徴		・グラフの種類と特徴を理解できる。		・グラフを作成することで理解につなげる。						
	長さ	1	6		・計測、計算		・計測した長さについて数値で表し、加減法で計算できる。		・メジャーを使用し、視覚的に理解しやすくする。						
	文章問題	2	7		・文章問題での立式		・文章を読んで簡単な四則計算の式を立てられる。		・四則計算のどれになるかを考えることに重きを置くため、立式のみ行う。計算は計算機を使用する。						
3 学 期	まとめ	3	4		・時刻、時間 ・金銭 ・図形		・1年間行った内容を振り返り、再度理解できる。		・前回行った内容と同じ展開で振り返る。						

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画															
学部		高等部 普通科		学年		3年		学習グループ		B2(6人)	教科等名	数学			
年間授業時数		80.5		使用教室		3年2組						使用教科書	くらしに役立つ数学（東洋館出版）		
曜日・校時 担当教員		水曜日		3時間目（10：35～11：25）		MT		箭内政俊		ST					
		金曜日		5時間目（13:15～14:05）		MT		箭内政俊		ST					
ね ら い	(1)	生活に活かせる加減乗除の計算技術を反復して身に付ける。													
	(2)	日常生活で活かせる、金銭、時刻・時間、量について理解できる。													
	(3)	様々な図形について特徴を理解し分別できる。													
学期		単元名		月		時数		主な学習内容			ねらい			手だて	
1 学 期	四則計算 数量の比較		4		1 5 8 年		・暗算 ・筆算 ・グラフ			・数量の処理の仕方を理解し、慣れる。 ・折れ線グラフを作成でき、数値の比較ができる。			・できた数をグラフにし、意欲につなげる。 ・毎回のグラフに点数も記入し比較しやすくする。		
					6		・オリエンテーション			・年間で学習する内容の見通しをもつ。			・学期ごとに学習する項目を整理して理解しやすくする。		
	時刻、時間		5		8		・時刻表を読み取る。 ・前後の時間計算			・時刻を正しく読める。 ・時間の計算の仕方を理解する。			・具体的に時計の針を動かし、理解しやすくする。 ・生活の中での利用に結び付け、イメージしやすくする。		
	概数		6		4		・数の切り上げ			・それぞれの位での切り上げができる。			・年齢や人数といった身近なデータを用意し、イメージしやすくする。		
2 学 期	金銭		7		3		・支払い、お釣りの計算			・数値で示したちょうどの金額が支払える。 ・概数を使用した支払いで、お釣りの計算ができる。			・模擬硬貨を使用し、イメージしやすくする。 ・数字が大きくなった時は計算機を使用する。		
	平面図形		9		7		・平面図形の名前と特徴			・図形の名称、特徴を理解できる。			・作図を通して理解する。		
							・立体を積む、並べる			・空間に立体がいくつあるか数えられる。			・円柱やブロックの具体物を使用する。		
	空間図形		10		3		・立体図形の展開図			・立体図形の展開図を作図できる。			・作成された展開図を組み立て、立体からの展開図をイメージしやすくする。		
数量の変化		12		6		・グラフの種類と特徴			・グラフの種類と特徴を理解できる。			・グラフを作成することで理解につなげる。			
3 学 期	長さ		1		6		・計測、計算			・計測した長さについて数値で表し、加減法で計算できる。			・メジャーを使用し、視覚的に理解しやすくする。		
	文章問題		2		7		・文章問題での立式			・文章を読んで簡単な四則計算の式を立てられる。			・四則計算のどれになるかを考えることに重きを置くため、立式のみ行う。計算は計算機を使用する。		
	まとめ		3		4		・時刻、時間 ・金銭 ・図形			・1年間行った内容を振り返り、再度理解できる。			・前回は行った内容と同じ展開で振り返る。		